

製品安全データシート

GS-200(砂場用除菌・抗菌剤)

作成日 : 平成17年08月

改定日 : 平成17年10月

改定日 : 平成21年01月

1. 化学物質等及び会社情報

製品名 GS-200
 会社情 株式会社島田商店 環境事業部
 東京都墨田区東向島2-40-3
 電話:03-3613-1328 FAX:03-3614-6374

2. 組成、成分情報

単品製品・混合物の区別 : 単一製品(下記の水溶液)

成分	CAS No.	官報公示整理番号	含有量(wt%)
Polyhexamethylenebiguanid Hydrochloride	27083-27-8	(7)-1729+(1)-215	非公開
水	—	—	非公開
塩化ベンザルコニウム	8001-54-5	—	非公開

危険有害成分 : Polyhexamethylenebiguanide Hydrochloride (略称PHMB)
 飲み込むと有害。原体と皮膚が接触すると、感作を引き起こす恐れがある。
 本品「GS-200」は原体(固形)を希釈し、他成分と混合した製品である。
 提供時、使用時の濃度で、皮膚・目・鼻に対する刺激性は殆ど無い。

3. 危険有害性の要約

有害性 : PHMB原体と皮膚が接触すると感作を引き起こす恐れがある。
 除菌剤等の用途においての濃度では特定の有害性を示さない。
 ペーパー、エアロゾルを生じた場合、眼、鼻、呼吸器に刺激を生ずる可能性がある。
 (簡易マスクにて対応可能)

環境へ : 水生生物に対し、エラに吸着し呼吸を阻害する可能性があるため水生環境中で長期の悪影響を及ぼす恐れがある。

4. 応急処置

吸入した場合 : 被害者を空気の新鮮な場所に移す。異常が認められる場合、速やかに医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合 : 使用濃度では問題はないが、念のため製品に触れた皮膚部分を水で洗い流す。汚染された衣類・靴等は再使用前に必ず洗濯して使用のこと。

目に入った場合 : 目に入った場合直ちに清浄な流水で15分以上洗眼する。洗眼の際にはまぶたをまぶたを広げて十分に洗い流す。洗眼を続け、速やかに医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合 : 口内を水で洗浄し、コップ1~2杯の水を飲ませる。無理に吐かせぬこと。速やかに医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

- 消火剤 : 水噴霧、泡、二酸化炭素、乾燥粉末等。
 特定の危険有害性 : 可燃性ではないが、燃焼・熱分解により有毒・刺激性のフェュームを発生する可能性あり。(原体)
 消火を行う者の保護 : 自給式呼吸器を含む、適切な保護具を着用。
-

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項 : 適切な保護具・保護衣を着用して作業する。
 環境に対する注意事項 : 水路、河川等への流出を防ぐこと。
 除去方法 : 砂・土・おがくず・吸収材等に吸収させて、適切な廃棄用の容器に回収する。大量の場合は、盛り土等で困って流出を防止した上で、回収作業を実施する。
 漏出面を良く洗浄し、洗浄水は必ず漏出物同様に回収すること。
-

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い : 使用濃度での取扱いは、保護手袋・安全ゴーグル等の保護具を着用する必要はない。霧・蒸気を吸入しないよう簡易マスクを着用する。エアゾルを生じないように注意する。
 保管 : 元の容器にそのまま貯蔵する。容器は十分密閉する。
 容器包装材料 : 適切な容器: ステンレス、ポリエチレン
 不適切な容器: 軟鉄、銅、アルミニウム、亜鉛
-

8. 暴露防止および保護措置

- 設備対策 : 十分な局所排気設備の設置、あるいは設備の密閉化。
 保護具 : 呼吸用保護具 簡易マスクを推奨
 保護手袋 切り傷等ない場合は必要なし
 保護眼鏡 直接点滴しないよう注意。ほか必要なし。
 保護衣 必要なし。
 衛生対策 : 飲食禁止
-

9. 物理的及び化学的性質

- 外 観 : 無色～淡黄色の液体
 臭 い : なし
 p h : 6.5～7(使用時)
 融 点 : 約0℃
 沸 点 : 約102℃
 引 火 点 : 引火せず沸騰
 密 度 : 約1.04(25℃)
 粘 度 : 約5mPa・s(25℃)
 対水: 相溶
 溶 解 性 : 対防媒: 脂肪族アルコール類、グリコール類、グリコール
 エーテル類に可溶。脂肪族、芳香族炭化水素系溶媒に不溶。

10. 安定性及び反応性

- 安定性 : 避けるべき条件; 特に知られていない
 危険な反応 : 避けるべき材料; 特に知られていない
 危険有害な分解生成物 : 高温分解時、燃焼時に有害、刺激性のガスを生じる。

11. 有害性情報(原体)

- 急性経口毒性 : LD50 > 2000mg/kg(ラット) (PHMB20%液)
 経口毒性は低いが、摂取すると胃腸気管系が刺激を受ける可能性がある。
 眼刺激性 : 使用濃度ではなし。原体(90%以上)で刺激性。
 皮膚刺激性 : 使用濃度ではなし。但し繰返しや長時間の接触により軽い刺激を感じる可能性。
 皮膚感作性 : 使用濃度ではなし。但し原体(90%以上)は感作の可能性あり。
 吸入による影響 : ベーパー、エアロゾルを生じた場合、眼、鼻、呼吸器に刺激を生じる可能性がある。(高濃度時)
 特定の影響 : 動物試験の結果から、人に対して発ガン性、催奇形性のリスクを持たないと考えられる。

12. 環境影響情報(原体)

- 水棲生物に有毒。水生環境中で長期の悪影響を及ぼす恐れがある。
 易動度 : 本製品は水に相溶する。土壌、底性堆積物中の易動度は低い。
 分解性 : 難分解性。水中での光分解を示唆する結果は得られていない。
 生態蓄積性 : 低蓄積性
 水棲生物に対する毒性 : 96hrsLC50 < 1mg/l(ニジマス)
 (PHMB) : 96hrsLC50 = 0.65 ~ 0.9mg/l(ブルーギル)
 : 48hrsEC50 = 0.18 ~ 0.45mg/l(ミジンコ)
 水環境中からの除去 : 活性汚泥への影響; 無影響濃度(NOEC) = 0.5%(対固形分)
 : 陽イオン性物質は排水処理設備において吸着、錯形成等により効果的に除去されるものと考えられる。

13. 廃棄上の注意

- 廃棄方法 : 法令に従い処分する。外部業者に廃棄を委託する場合、都道府県等の許可を受けた産業廃棄物処理業者により、関連法規を遵守して適切に廃棄されるよう留意する。
 水棲生物に対して毒性が非常に高い点に注意が必要。

14. 輸送上の注意

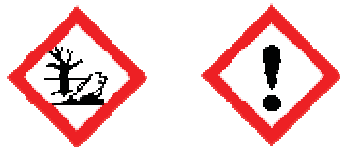
運搬に際しては、容器に漏れの無いことを確認し、転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。運搬時に高温・水漏れのないよう注意する。

- UN No. 品目名 : 3082、その他の環境有害物質(液体)
 IMDG : クラス9、容器等級Ⅲ、海洋汚染物質(P)
 ICAO/IATA : クラス9、容器等級Ⅲ

15. 適用法令

国内の化学品に対する主たる法規上の何れの規制にも該当しない。

16. GHSラベル要素 絵表示又はシンボル(原体)



17. その他の情報

1. 「製品安全データシート」は、当社製品をより安全にご使用いただくための注意事項等を簡潔にまとめたもので、通常の手扱いを前提としたものです。現在までの知見によるために情報の完全性を保証するものではなく、随時改訂をすることがありますので、その旨予めご了承下さい。
 2. 「製品安全データシート」に記載された情報は、製品の規格仕様や品質を保証するものではありません。
 3. 本製品の使用条件は、「製品安全データシート」等をご参照の上、使用者の責任においてご検討下さい。
 4. 参考文献
日化協 化学物質法規制検索システム(2005年版)、ECB ESIS、ICSC
標準語句日英対照表(第59版(1997. 10))
-

18. 緊急連絡先

株式会社島田商店 環境事業部
東京都墨田区東向島2-40-3
電話03-3613-1328
営業担当者: 嶋田 淳

株式会社島田商店 環境事業工場
東京都墨田区東墨田2-24-8
電話03-3612-5760
工場長: 網倉 勉

株式会社島田商店 配送センター
東京都墨田区八広1-15-17
電話03-3612-5257
デリバリー: 岡 勝二

株式会社島田商店 千葉営業所
千葉県船橋市大穴南5-6-6
電話047-461-1145
担当者: 嶋田 恵吉
